

広川町の学校教育

学校図書館コンクール優秀賞受賞 地域とともにある学校づくり

福岡県学校図書館コンクールで優秀賞を受賞

1月22日(水)、「福岡県学校図書館コンクール」(福岡県学校図書館協議会・西日本新聞社主催)で、上広川小が優秀賞を受賞しました。このコンクールは、学校



1/22 (水)表彰を受ける塚本校長と酒井司書

図書館の充実や、運営・利用の指導改善を目的に行われているもの。図書館の充

実度や図書館を活用した取り組みなどを、専門の審査員8人が審査します。

審査会では、審査員が図書委員会の児童へ「中学生に紹介するならどのような本を選びますか」と質問。「中学生は歴史に興味をも

つと思うから」とすぐに2冊の本を探し出した児童へ、審査員から賞賛の声があげられました。

評価された内容

- 建物・設備
 - ・広くて明るい図書館
 - ・図書と机、椅子が置かれた多目的スペース
- 図書館資料・整理
 - ・関係団体や個人からの寄付などで、年々増える蔵

書数

組織

- ・司書や教師だけでなく、地域や保護者も図書館運営に関わっている
- ・読書の楽しさを味わってもらおうと、地域ボランティアが「朝の読み聞かせ」を実施

学び方・読書指導

- ・司書が1年生へ「本の借り方、返し方」を指導
- ・図書館にある資料を使って、6年生が「理想の広川町」について考える

そのほか

- ・ブックトーク(自分のおすすめの本を紹介)
- ・読書郵便(異学年とペアになり、互いに選んだ本を読み聞かせ、感想とお礼の言葉を届ける)



ボランティアによる読み聞かせ



充実した図書



借り方・返し方の学習



図書委員会による読書月間の説明



昼の読み聞かせ放送

お問い合わせ

教育委員会事務局
学校教育係

☎0943-32-0093
内線 262・263

**地域とともにある
学校づくりの推進**

地方創生として文部科学省が進めている「地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）」づくり。広川町でも平成30年の設置以降、さまざまな活動に取り組んでいます。

特に地域の「ひと・もの・こと」を生かした地域学校協働活動は、次代を担う子どもたちを育てるため、家庭と地域、学校が連携・協働して実施。地域全体で学校教育活動を支援することで、小中学生の学力や体力の向上、豊かな心の育成を目指しています。

広川町が進める協働事業の種類の豊富さや内容の深さ、関わった地域住民の多さなどは、他の地区の模範になると認められ、文部科学省の表彰を受けました（本紙1月号参照）。これからも地域全体で連携・協働し、きめ細やかな教育環境を整え、「教育の町」づくりを進めていきます。

**学校運営協議会と
教育力向上本部協議会**

● 学校運営協議会

2月12日(水)、第4回目の学校運営協議会で、各学校の校長が5つの視点（学力向上、道徳性の育成、いじめ・不登校の現状、体力の向上、家庭・地域との連携）の達成状況と改善点を報告しました。

各学校は今後、報告に対する評価をまとめ、結果を3月に公表します。

● 地域学校協働活動を
3つに分類

教育力向上委員会が取りまとめている地域学校協働事業を、「学校支援活動」「放課後学習活動」「体験活動」の3つに分類しました。協議や助言がしやすい環境になり、活動のさらなる充実が図られます。

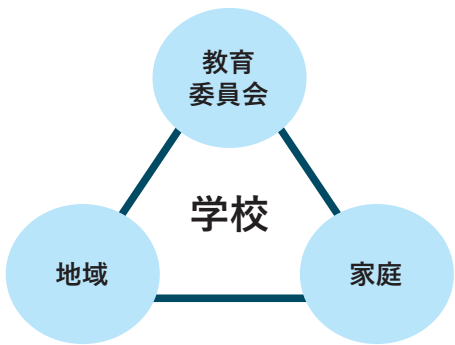
● 新たな連携の模索

広川町では、学校を中心に家庭、地域、教育委員会が「連携・協働」して、学校教育と生涯学習を組み合

わせた教育に取り組んでいます。

特に小中学校では、平成23〜28年度、同じテーマ・カリキュラムで小中9か年を見通した教育活動を行いました。現在も中広川小と広川中が県教育委員会の指定を受け、学力向上に向けた小中連携を進めています。

今後は保育園・幼稚園と小学校が連携したカリキュラムの作成、学びに向かう力（自ら学ぶ意志・諦めない心）の育成、子どもの言葉の発達をうながすための読書の推進などに取り組めます。



地域とともにある広川町のコミュニティ・スクール

